殺菌剤

日曹ファンタジスタ® 顆粒水和剤

登録番号 第 23103 号
性　　状 淡褐色水和性細粒
有効期限 5 年
毒　　性 普通物（毒劇物に該当しないものを指していう通称）
包　　装 （100g×25 袋）× 4箱、（166g×20 袋）× 2箱、500g×20 袋、5kg× 2袋（地域限定）

日曹の農薬

有効成分 ピリベンカルブ 40.0%
種 類 名 ピリベンカルブ水和剤　殺菌剤分類 11

■特 長

1. 予防効果に加えて病斑進展阻止効果を有します。
2. 作物に対する安全性が高く、汚れが少ない薬剤です。
3. 葉の内部への浸達性、茎部から上位葉への浸透移行性を有します。

製品ページはこちら

■適用病害名及び使用方法　（2026 年 11 月 18 日現在）

作物名	適用病害名	希釈倍数（倍）	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	ピリベンカルブを含む農薬の総使用回数	使用方法
かんきつ	灰色かび病	2,000～4,000	200～700 L/10a	収穫14日前まで	3回以内	3回以内	散布
	そうか病						
	黒点病						
	炭疽病（さび果）	2,000					
なし	心腐れ症（胴枯病菌）	3,000～4,000		収穫前日まで			
	黒星病						
	黒斑病						
	輪紋病						
	炭疽病	3,000					
	褐色斑点病						
りんご	黒星病	3,000～4,000					
	モニリア病						
	褐斑病						
	斑点落葉病						
	すす点病						
	黒点病						
	輪紋病						
	すす斑病	3,000					
	うどんこ病						
	炭疽病						
小粒核果類（うめを除く）	灰星病				2回以内	2回以内	
	黒星病						
もも ネクタリン	灰星病	3,000～4,000			3回以内	3回以内	
	ホモプシス腐敗病						
	黒星病						
	うどんこ病	3,000					
うめ	灰星病				2回以内	2回以内	
	黒星病						
	灰色かび病						
	すす斑病						
おうとう	灰星病				3回以内	3回以内	
	幼果菌核病						
	褐色せん孔病						
	黒斑病						
キウイフルーツ	すす斑病	4,000					
	灰色かび病						
	果実軟腐病						

作物名	適用病害名	希釈倍数（倍）	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	ピリベンカルブを含む農薬の総使用回数	使用方法
ぶどう	灰色かび病	3,000～4,000	200～700 L/10a	収穫14日前まで	3回以内	3回以内	散布
	晩腐病						
	黒とう病						
	さび病	3,000					
	うどんこ病						
	褐斑病						
ブルーベリー	灰色かび病	4,000		収穫前日まで	2回以内	2回以内	
かき	落葉病	3,000～4,000		収穫7日前まで	3回以内	3回以内	
	うどんこ病						
	炭疽病						
にんじん	黒葉枯病	3,000	100～300 L/10a	収穫3日前まで			
	斑点病						
	菌核病						
	うどんこ病						
たまねぎ	灰色かび病※	2,000～4,000		収穫前日まで	5回以内	5回以内（定植前は1回以内）	
	小菌核病						
	灰色腐敗病	2,000～3,000					
		1,000～2,000	—	定植直前	1回		5分間苗根部浸漬
							5分間セル苗浸漬
にんにく	葉枯病	3,000	100～300 L/10a	収穫7日前まで	3回以内	3回以内	散布
	白斑葉枯病						
	黄斑病						
	さび病						
にら	白斑葉枯病			収穫前日まで			
	褐色葉枯病						
	さび病						
ねぎ	小菌核腐敗病					5回以内（株元灌注は2回以内、散布は3回以内）	
	さび病						
	黒斑病						
	葉枯病						
	小菌核病						
	黒腐菌核病						
	白絹病						
	黒腐菌核病	1,000	1L/m^2	収穫21日前まで	2回以内		株元灌注
	白絹病						
	萎凋病						
豆類（種実、ただし、だいず、あずき、いんげんまめ、えんどうまめ、らっかせい、そらまめを除く）	灰色かび病	2,000	100～300 L/10a	収穫7日前まで	3回以内	3回以内	散布
	菌核病						
	灰色かび病	32～64	3.2L/10a				無人航空機による散布
	菌核病						
	灰色かび病	64～128	6.4L/10a				
	菌核病						

※北海道では通称「白斑葉枯病」とよばれています。

作物名	適用病害名	希釈倍数（倍）	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	ピリベンカルブを含む農薬の総使用回数	使用方法
だいず	紫斑病	2,000～4,000	100～300 L/10a	収穫7日前まで	3回以内	3回以内	散布
	灰色かび病	2,000					
	菌核病						
	灰色かび病	32～64	3.2L/10a				無人航空機による散布
	菌核病						
	灰色かび病	64～128	6.4L/10a				
	菌核病						
あずき	灰色かび病	2,000	100～300 L/10a				散布
	菌核病						
	炭疽病						
	さび病						
	灰色かび病	32～64	3.2L/10a				無人航空機による散布
	菌核病						
	灰色かび病	64～128	6.4L/10a				
	菌核病						
いんげんまめ	灰色かび病	2,000	100～300 L/10a				散布
	菌核病						
	炭疽病						
	灰色かび病	32～64	3.2L/10a				無人航空機による散布
	菌核病						
	灰色かび病	64～128	6.4L/10a				
	菌核病						
えんどうまめ	灰色かび病	2,000	100～300 L/10a				散布
	菌核病						
	さび病						
	灰色かび病	32～64	3.2L/10a				無人航空機による散布
	菌核病						
	灰色かび病	64～128	6.4L/10a				
	菌核病						
そらまめ	灰色かび病	2,000	100～300 L/10a				散布
	菌核病						
	赤色斑点病						
	さび病						
	灰色かび病	32～64	3.2L/10a				無人航空機による散布
	菌核病						
	灰色かび病	64～128	6.4L/10a				
	菌核病						
豆類（未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどう、未成熟そらまめを除く）	灰色かび病	2,000	100～300 L/10a	収穫前日まで			散布
	菌核病						
	灰色かび病	32～64	3.2L/10a				無人航空機による散布
	菌核病						
	灰色かび病	64～128	6.4L/10a				
	菌核病						

作物名	適用病害名	希釈倍数（倍）	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	ピリベンカルブを含む農薬の総使用回数	使用方法
えだまめ	紫斑病	2,000～4,000	100～300 L/10a	収穫前日まで	3回以内	3回以内	散布
	灰色かび病	2,000					
	菌核病						
	灰色かび病	32～64	3.2L/10a				無人航空機による散布
	菌核病						
	灰色かび病	64～128	6.4L/10a				
	菌核病						
さやいんげん	灰色かび病	2,000	100～300 L/10a				散布
	菌核病						
	炭疽病						
	灰色かび病	32～64	3.2L/10a				無人航空機による散布
	菌核病						
	灰色かび病	64～128	6.4L/10a				
	菌核病						
さやえんどう	灰色かび病	2,000	100～300 L/10a				散布
	菌核病						
	さび病						
	灰色かび病	32～64	3.2L/10a				無人航空機による散布
	菌核病						
	灰色かび病	64～128	6.4L/10a				
	菌核病						
未成熟そらまめ	灰色かび病	2,000	100～300 L/10a				散布
	菌核病						
	赤色斑点病						
	さび病						
	灰色かび病	32～64	3.2L/10a				無人航空機による散布
	菌核病						
	灰色かび病	64～128	6.4L/10a				
	菌核病						
きゅうり	灰色かび病	2,000～3,000	100～300 L/10a				散布
	菌核病						
トマト ミニトマト	灰色かび病						
	菌核病						
	葉かび病						
	すすかび病						
	斑点病						
	立枯病	2,000					
なす	灰色かび病	2,000～3,000					
	菌核病						
	黒枯病						
	褐色斑点病						
	すすかび病	2,000					
	フザリウム立枯病						
	うどんこ病						
	褐色円星病						
	褐紋病						
ピーマン	斑点病	4,000					
	黒枯病						

作物名	適用病害名	希釈倍数（倍）	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	ピリベンカルブを含む農薬の総使用回数	使用方法
はなやさい類※	菌核病	3,000	100～300 L/10a	収穫3日前まで	3回以内	3回以内	散布
	黒すす病						
キャベツ	灰色かび病	2,000～3,000					
	菌核病						
	黒斑病	2,000					
	根朽病						
	株腐病						
はくさい	菌核病	3,000					
	炭疽病						
	黒斑病						
	白斑病						
非結球レタス	灰色かび病	2,000～3,000		収穫14日前まで			
	菌核病						
	すそ枯病	2,000					
レタス	灰色かび病	2,000～3,000		収穫3日前まで			
	菌核病						
	すそ枯病	2,000					
しそ	斑点病	3,000		収穫7日前まで	2回以内	2回以内	
アスパラガス	茎枯病			収穫前日まで	3回以内	3回以内	
	斑点病						
	褐斑病						
くきちしゃ	灰色かび病				2回以内	2回以内	
いちご		2,000～3,000			3回以内	3回以内	
		100	10L/10a				常温煙霧
	炭疽病	2,000	100～300 L/10a				散布
オクラ	葉すす病						
	灰色かび病						
	うどんこ病						
稲	いもち病		60～150 L/10a	収穫30日前まで	1回	1回	
小麦	眼紋病			収穫14日前まで	3回以内	3回以内	
	赤さび病						
	赤かび病	2,000～4,000					
茶	炭疽病	3,000	200～400 L/10a	摘採7日前まで	1回	1回	
	輪斑病						
	新梢枯死症						
	褐色円星病						
花き類・観葉植物（きく、トルコギキョウを除く）	灰色かび病		100～300 L/10a	発病初期	5回以内	5回以内	
きく							
	白さび病						
トルコギキョウ	灰色かび病						
	斑点病						

※はなやさい類：ブロッコリー、カリフラワー、茎ブロッコリーなどが含まれます。

⚠ 効果・薬害などの注意

1. 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
2. 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
3. なすに使用する場合、高温条件下で果実に薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。

4. さやえんどうに使用する場合、高温や多湿条件下では、葉や莢に薬害を生じる恐れがあるので使用をさけてください。
5. トマトの施設栽培で施設内が高温多湿な場合は、薬害を生じるおそれがあるので、散布後十分に換気をおこなってください。
6. スイトピーへの散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
7. カラー及び花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しないでください。また、使用後 14 日間は入水しないでください。
8. 無人航空機で散布する場合は次の注意を守ってください。
   (1) 散布は散布機種の散布基準に従って実施してください。
   (2) 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
   (3) 散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
   (4) 散布薬液の飛散によって自動車の塗装などに被害を与えるおそれがある等、各分野に影響があるので、散布区域の諸物件に十分留意してください。
   (5) 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
9. ハウス等の常温煙霧に使用する場合は、次のことに注意してください。
   (1) 専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装置の選定及び使用に当っては病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
   (2) できるだけ日中の煙霧はさけ、夕刻から煙霧し、6 時間以上密閉状態としてください。
10. 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
11. 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
12. 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

⚠ 安全使用上の注意

13. 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
14. 本剤は皮ふに対して刺激性があるので皮ふに付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
15. 使用の際は不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
16. 常温煙霧中はハウス内へ入らないでください。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室してください。

● 水産動植物への影響

水産動植物 (魚類) に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。浸漬後の薬液は、河川等に流さず、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

● 保管上の注意

密封し、 直射日光をさけ、 食品と区別して、 小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には、使用しないでください。
●小児の手の届く所には、置かないでください。●空容器・空袋はほ場などに放置せず、適切に処理してください。

農薬登録における
作物名（全体）は
こちらをご参照下さい。